

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	アイヌ子弟高等学校等進学奨励費補助(大学)			担当部局庁	高等教育局		作成責任者	
事業開始年度	昭和51年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	学生支援課		学生支援課長 吉田 光成	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」報告書			
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	育英事業費			
施策	2-6 教育機会の確保のための支援づくり							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/kouritsu/detail/block30_00011.htm							
事業の目的 (5行程度以内)	北海道に居住するアイヌの子弟で、大学又は短期大学に進学する能力を持ち、将来、社会において有為な人材として活躍することが期待されながら経済的理由によって進学後修学が困難な者に、奨学金及び通学用品等助成金の貸与事業を行う北海道に対し、その経費の一部を補助することを通じて、北海道のアイヌの子弟の大学、短期大学への進学を奨励し、社会的・経済的自立を促進する。							
現状・課題 (5行程度以内)	平成29年度に北海道が行ったアイヌ生活実態調査によればアイヌの子弟の進学率は33.3%で一般進学率45.8%よりひくく、経済的理由で修学が困難な者への支援を通じて、アイヌの子弟の大学等への進学を奨励することが重要である。							
事業概要 (5行程度以内)	北海道が行う、大学、短期大学への進学奨励のための奨学金及び通学用品等助成金の貸与事業に対する経費の補助。 ○補助先:北海道 ○補助率:1／2 ○補助対象経費:①奨学金 国公立 51,000円/月 私 立 82,000円/月 ②通学用品等助成金 38,500円							
事業概要URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ainusuishin/pdf/siryou1.pdf							
実施方法	補助							
補助率等	1／2							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	40.7	37.7	36.8	26.2	26.5	
		補正予算(B)	-	-	-	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-		
	予備費等(E)	-	-	-	-			
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	40.7	37.7	36.8	26.2	26.5		
	執行額(G)		23	22	10.8			
	執行率(%) =(G)/(F)		57%	58%	29%			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		57%	58%	29%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		初等中等教育振興費					
		(目)	教育振興事業費補助金	26				26
			その他					0
	計(A)		26.2	26.5				

活動内容① (アクティビティ)		北海道に居住するアイヌの子弟で、大学又は短期大学に進学する能力を持ち、将来、社会において有為な人材として活躍することが期待されながら、経済的理由によって進学後修学が困難な者に奨学金及び通学用品等助成金の貸与事業を行う北海道に対し、その経費の一部を補助することを通じ、北海道のアイヌの子弟の大学、短期大学への進学を奨励し、社会的・経済的自立を促進するもの。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		経済的理由によって進学後修学が困難なアイヌ子弟への大学、短期大学への進学を奨励するために奨学金を貸与する。	アイヌ子弟の貸与延人数(奨学金貸与者数と通学用品等助成金貸与者数の合計)	活動実績	人	82	82	74	－	－
				当初見込み	人	154	120	118	102	98
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	貸与基準を満たす希望者全員への奨学金の貸与により、高等教育の機会を家庭の経済状況によらず確保していくことになるため、アイヌ子弟の大学進学率を長期的アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度	
		アイヌ子弟の大学進学率の、一般学生進学率並みへの向上 ※目標値は、当該年度の北海道生活実態調査における一般進学率とする。	アイヌ子弟の大学進学率	成果実績	%	－	－	－	－	
				目標値	%	45.8	45.8	45.8	45.8	
				達成度	%	－	－	－	－	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		平成29年度北海道アイヌ生活実態調査報告書(アイヌ子弟の大学進学率は33.3%、一般進学率は45.8%) ※成果実績のデータとなる北海道アイヌ生活実態調査は、平成29年度以降実施されておらず、令和5年度に実施予定								
アウトカム設定についての説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		－								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		成果実績のデータとなる北海道アイヌ生活実態調査は、平成29年度以降実施されておらず、令和5年度に実施予定であり、調査結果をふまえて新たな目標を設定していく予定のため。								
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名称	アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会 報告書								
	URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ainusuishin/pdf/siryou1.pdf								
	該当箇所	－								

[illegible]

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

文部科学省
10.8百万円(令和4年度補助額)

・奨学金10.5 百万円

・通学用品等助成金0.3 百万円

北海道に居住するアイヌの子弟で、経済的理由によって大学、短期大学への進学後修学が困難な者に、奨学金及び通学用品等助成金の貸与事業を行う北海道に対し、必要な経費の1／2を補助。

補助（補助率1／2）

A. 北海道
10.8百万円

アイヌの子弟で、経済的理由によって進学後修学が困難な者に対して、奨学金及び通学用品等助成金を貸与。

個人(アイヌ子弟)

延べ879人 補助対象限度額46.1百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	奨学金	10.5			
事業費	通学用品等助成金	0.3			
計		10.8	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	北海道	7000020010006	奨学金等の貸与	10.8	補助金等交付	-	-	-